

表 3 - 1 現在の評価項目と具体的に評価する視点

評価項目	評価する視点
基本的項目	水道の本来の役割としての水みらい広島のやるべき事、発注者（行政側出資団体）に求められていることを尊重し、理解した上で、その実現を目指しているかどうか。
水道の品質	（水道の品質が、要求された水準を満たしているかどうかの確認を、発注者（行政側出資団体）の実施する「指定管理業務のモニタリング結果」から確認する。）
経営	経営戦略が策定され、これが経営にあたって指針の役割を果たしているか
	水道事業の持続のための広域化の受け皿として受託拡大のための活動は継続的に実施されているか
	原価管理を適切に実施しているか
	業務効率化に必要となる契約交渉を発注者（行政側出資団体）と継続的に実施しているか
維持運営	日頃のメンテナンスの効率化に ICT 等を活用して推進しているか
	修繕の適切な実施とこれによる機器の延命化が図られているか
	作業手順書によるノウハウの共有、手順書の更新は継続的に実施されているか
	運転条件の確認と適切な運転が実現されているか
リスクマネジメント	確実な運転管理の実施を通じて異常の早期検知ができていますか
	毎日の水質試験を技術者が確認することで確実な水質管理ができていますか
	管路異常の事前検知を目的としたパトロールを含め管路事故への対応体制はできているか
	災害対応・非常時対応は計画的に準備されているか
	浄水場外、水源等のチェックをする体制を取っているか
連携	地元企業との連携を図っているか
	地元への雇用貢献に具体的に取り組んでいるか
	対受水団体、周辺自治体との関係構築は進めているか
	専門的な企業との連携等により業務の幅を広げているか
	発注者（行政側出資団体）との連携を十分にとれているか。
	民間側出資団体との連携を中長期的な視点から進めているか
発信	水みらい広島の信頼の実現のための PR を実施しているか
	ネットメディアを利用した情報公開を積極的に実施しているか
	地元活動を着実に実施することで成果を上げているか
	業界向け広報を着実に実施し成果につなげているか
人材	採用の工夫を行い適切な職場環境の構築に務めているか
	職員の待遇が成果や能力に対して公平に定められているか
	教育研修を確実に実施し成果をあげているか
	目標管理制度を適切に活用することで業務効率を高めているか
	国際展開までできるような創意工夫のできる人材を育成しているか
	受託業務や受託先を増やせるような営業力のある人材の育成を図っているか